

2024年4月11日

*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

*本資料に記載の装備、諸元データは、いずれもドイツで販売予定のもので、日本仕様とは異なります。

充電性能にフォーカス：

新しいプレミアムプラットフォーム電気トリック

- 充電時間の大半において最大の **270kW** で充電可能。わずか **10分** で最長 **255km** 走行可能
- 充電ステーションと車両間の通信を標準化
- ヨーロッパ全域に及ぶ **Audi charging service** と都市の **Audi charging hub** により、シームレスな充電ネットワークを構築

(ドイツ本国発表資料) 2024年3月18日、インゴルシュタット：アウディは、プレミアムプラットフォーム電気トリック (PPE) 用の高電圧 (HV) バッテリーを設計および開発するにあたり、航続距離と充電性能の両方に焦点を当てました。バッテリーの高度なサーマルマネジメント、**800V** システム、新しい電気モーター関連コンポーネントの効率化により、航続距離や充電状況を気にする必要がなくなります。これには、**Audi charging service** (アウディチャージングサービス) に加え、都市環境における急速充電ネットワーク **Audi charging hub** (アウディチャージングハブ) の拡充も貢献しています。

バッテリーの充電レベル (SoC) が約 10% の場合、最大充電出力 270kW の急速充電ステーションを理想的な条件下で利用すると、わずか 10 分で最長 255km を走行することが可能になります。これを可能にしているのは、主に 800V のアーキテクチャー、プレコンディショナー機能を備えた新しい高電圧 (HV) バッテリー、PPE の新しい予測サーマルマネジメントです。Audi Q6 e-tron シリーズの高電圧バッテリーは、12 のモジュールから構成され、総電力量は 100kWh (正味容量：94.9kWh) です。さらに、10 のバッテリーモジュールと総容量 83kWh を備えた、別のバージョンも追加される予定です。この高電圧バッテリーは、わずか 21 分で充電レベル 10% の状態から 80% に到達します。PPE をベースにしたこのモデルは、充電時間の大半において高い出力で充電することができるため、充電の利便性が大幅に高まります。Audi Q6 e-tron は、DC (直流) 充電で最大 270kW の出力で充電することが可能です。

400V の充電ステーションでは、バンク充電と呼ばれる機能を使うことができます。バンク充電では、バッテリーマネジメントコントローラー (BMCE) 内の対応する高電圧スイッチがオンになり、充電プロセスが始まります。車両に搭載されている 800V のバッテリーは同じ電圧の 2 つのバッテリーに分割されていて、最大 135kW で並列充電することができます。この 2 分割されたバッテリーが同じ充電状態になると、次にロックステップ方式で残りの部分が充電されます。

チャージングマネジメントは、国際充電規格のコンバインド充電システム (CSS) に準拠しています。高速かつ信頼性の高い充電を実現するために、HCP 5 高性能コンピューターが、E3 1.2 電子アーキテクチャーの新しいドメインコンピューター内で充電プロセスを管理します。スマートアクチュエーターチャージングインターフェイスデバイス (SACID) と呼ばれる通信制御ユニットが、車両と充電ステーションの接続を行うインターフェイスとして機能し、標準化された受信情報を HCP 5 ドメインコンピューターに送信します。

欧州市場向けの PPE モデルでは、車両左後部の CCS コンポコネクタで、DC および AC（交流）充電に対応するようになります。追加の AC 充電コネクタは、車両の反対側に搭載されます。Audi Q6 e-tron シリーズでは、AC 充電 11kW が標準で、空のバッテリーを一晩で完全に充電することが可能です。22kW に対応した AC 充電機能もオプションとして後日提供される予定です。充電ポートのリッドは、MMI ディスプレイから、あるいはリッド中央のタッチセンサーを軽く押すことで電動により簡単に開くことができます。充電ケーブルを取り外すと、充電ポートは自動的に閉じます。

Audi Q6 e-tron シリーズには「Plug & Charge」機能が標準装備されています。現在、「Plug & Charge」機能は、IONITY（アイオニティ）充電ステーションおよび他の充電オペレーターが運営する充電ステーションで利用可能ですが、今後さらに多くのプロバイダーで利用できるようになる予定です。「Plug & Charge」は 1 回使用すれば、その後は充電ケーブルを挿入するだけで充電できます。車両と充電ステーションは暗号化された通信を行います。その後、充電プロセスが自動的に開始され、myAudi アプリに登録されているクレジットカードなどの支払い方法に従って請求が行われます。

Audi charging および Audi charging hub による信頼性の高い充電インフラ

アウディの電気自動車を所有するお客様は、2023 年から始まった Audi charging service や、事前に予約可能な都市環境の急速充電ステーションである Audi charging hub といった、信頼性の高い充電インフラを利用することができます。Audi charging service は、ヨーロッパ 29 か国に設置された約 70 万の充電ポイントから構成される充電ネットワークです。この中には、主に幹線道路沿いに設置された約 1,900 か所の急速充電（HPC）ステーション IONITY が含まれており、最大 350kW の出力で急速充電が可能です。アウディの電気自動車を購入したお客様は、初日から手頃な価格で充電することができます。最初の 1 年間のサブスクリプション料金は、Pro プランを選択した場合、月額 14.99 ユーロに設定されています。現在利用可能なすべてのプランの詳細は、www.audi.de に掲載されています。このサービス契約は、myAudi アプリを使用して簡単に変更できます。

Audi charging hub は、最近、ザルツブルク（オーストリア）、ミュンヘン、フランクフルト アム マイン（いずれもドイツ）にも開設されました。使用済みバッテリーを蓄電ユニットとして活用する都市型充電ステーションのネットワークで、現在、合計 6 か所、今後さらに拠点を増やすことも計画されています。

ニュルンベルク（ドイツ）にある 200 平方メートルのラウンジを備えた初の Audi charging hub に加え、チューリッヒ（スイス）、ベルリン（ドイツ）、ザルツブルク（オーストリア）、ミュンヘン（ドイツ）、フランクフルト アム マイン（ドイツ）には、4 つの急速充電（HPC）ポイントを備えたコンパクトなステーションがあり、それぞれ最大 320kW の出力で充電することが可能です。高性能でダイナミックなロードコントロールシステムが、電力網から蓄えた電力を効率的に電力を供給できるよう管理しています。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、12カ国21か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2022年、アウディ グループは、161万台のアウディ、15,174台のベントレー、9,233台のランボルギーニ、および61,562台のドゥカティを販売しました。2022会計年度において、アウディ グループは総収益618億ユーロ、営業利益76億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは2022年に87,000人以上が働き、そのうち54,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
